

賛助会員からの災害時の対応と備蓄について

株式会社 福島リビング新聞社

就業規則の中に非常事態要綱を記載し、非常事態執行体制や業務対策本部の組織と役割を全社員に周知し、災害に備えています。救急用備蓄一覧として、①毛布、②救急薬品、③飲料水、④非常食、⑤固形燃料、⑥カセットボンベガスとカセットコンロ、⑦ローソクとマッチまたはライター、⑧ラジオ付き懐中電灯、⑨乾電池、⑩ビニール袋、ポリ袋、⑪ティッシュペーパー、トイレトペーパーを「リビング緊急用備品イレブン」とし、定期的に点検・確認、補充を行い、非常時の備えとしています。今回の執筆依頼を機に新たに見直したところ、入れ替えが必要な品が数点あり、備蓄品を見直すよい機会になりました。

株式会社マイルドクリーン東日本

平素よりマイルドクリーン東日本をご利用いただきまして誠にありがとうございます。弊社は病院や学校、自衛隊、老健施設、飲食店、ホテルなど幅広い施設へ業務用洗剤や消毒用アルコール、衛生消耗品を安定的にお届けしております。これらは衛生管理に欠かせない非常に大切な物品です。災害時に供給が滞ることは施設の衛生環境悪化につながります。そのため弊社は配送拠点を分散し、安定供給できる体制を整え、必要数量の備蓄も確保しております。緊急時でも迅速に出荷可能です。今後も皆さまの衛生管理を支えるため、引き続き尽力してまいります。

丸和食品株式会社

当社は本社が郡山市内にあり阿武隈川に近い立地条件のため、特に水害時の対応に気を使っております。年に一度、配送車両の異動訓練として、浸水の心配のない場所への避難を実施しております。配送車は十数台ありますが、すべて冷凍車なので車両に何かあったとしても急な代車の手配は極めて困難です。そのため万が一でもお客様への配送が滞ることのないよう最善の注意を払っております。気象情報、特に台風情報を早めに捉え、早めの避難を心掛けております。プラットホームの高さは浸水想定より高く設置しておりますので在庫が浸水する心配はありません。備蓄については今のところ対応しておりません。

株式会社マルト商事

『地域のライフラインを守ることが使命』と掲げ災害時事業継続のための準備しております。

①本社移転(2012年4月)いたしました。地域の皆様の避難所として利用可能です。②いわき市と地域活性化包括連携協定を締結しております。③マルト災害対策マニュアルを整備しました。(地震・大雪・停電・風水害対策用です。)④災害時の避難所への食糧等を供給します。⑤基幹店舗には発電機を設置しております。⑥基幹店舗に給水タンクを設置しております。⑦水害対策として止水板を設置しております。⑧太陽光設備を店舗屋根に設置しております。⑨災害緊急対策用備蓄品を準備しております。(発電機、給水タンク、くすり・水・食料等)⑩安心安全なお買物環境を整えております。

株式会社 Fujitaka

株式会社 Fujitaka では、災害時および感染症対策のため使い捨て可能な「ディスポーザブルトレイ」を開発・販売しています。使い捨て食器は多くあるものの、食器を運ぶトレイが使用后洗浄しなければいけない。という現場の声に答えて開発しました。配膳車への入れ込みも、そのままご使用いただくことも可能です。1箱100枚入りで1箱から購入可能。お気軽にお問い合わせください。

株式会社小田島アクティ福島営業所

医療・介護の現場で必要とされているQOL(生活の質)の向上の為に製品を提供していく事を心がけ、各メーカー様と協力し情報発信してまいりました。非常食においても、常食だけでなく様々な食形態に対応した商品が求められており、ご要望にお応えできるよう取り組んでおります。お気軽にお声がけ頂けます様、宜しくお願い申し上げます。